



***PARTNER FOR PROSPERITY***



*PARTNER FOR PROSPERITY*

[www.unido.org](http://www.unido.org)



# 国際連合工業開発機関 貿易規制遵守に向けた取り組み

**Steffen Kaeser**

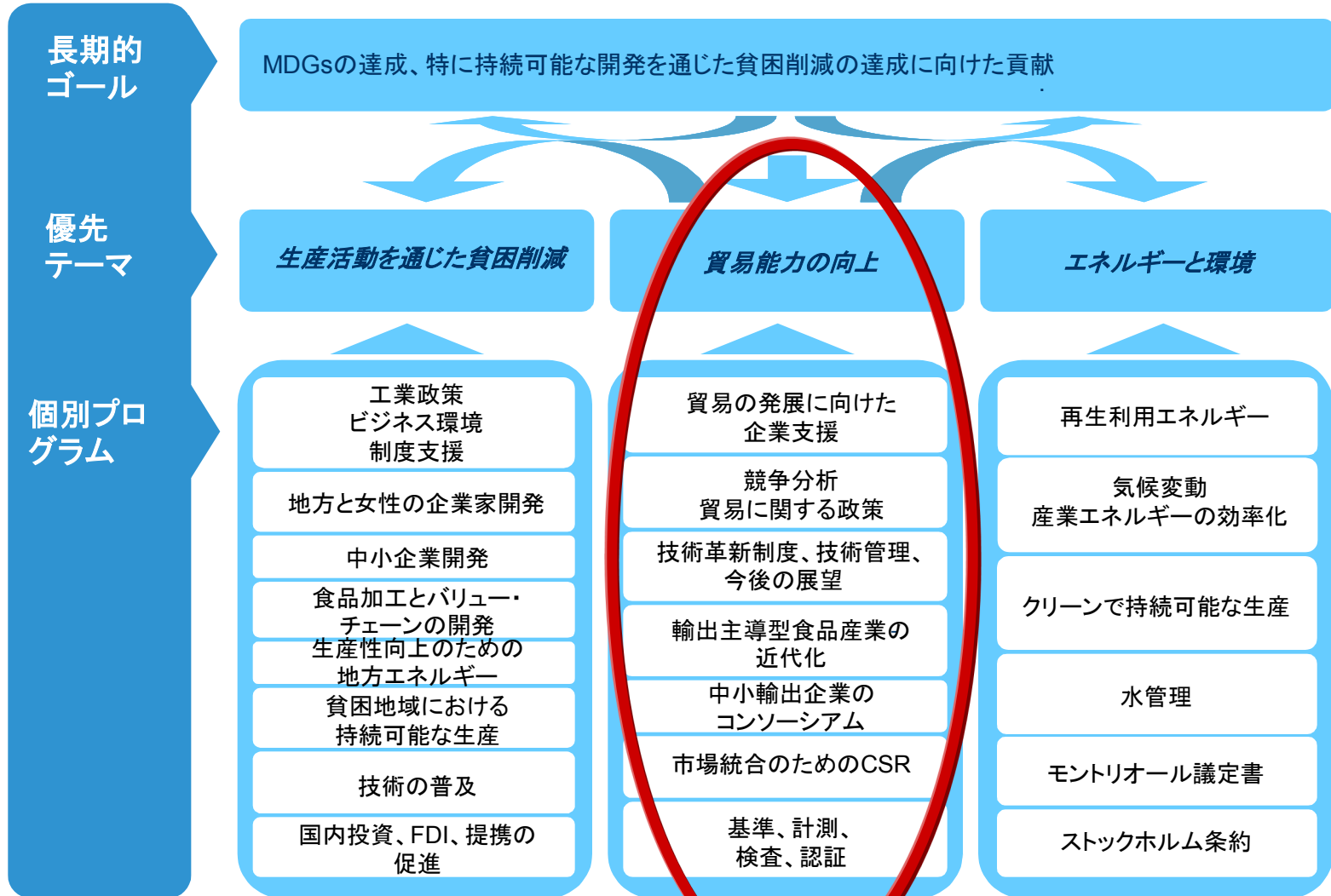
Unit Chief

Quality, Standards and Conformity Unit

Trade Capacity Building Branch

Tokyo, 19 September 2013

# UNIDO: 3つの分野に特化した国連専門機関



## 貿易に関連する課題－貿易能力育成とクオリティへの対応

### 食料安全保障と食品の安全:

- 緊急需給調整 40-60%
- 基準以下の製品の不当廉売

### 貿易統合／グローバルVC:

- 1%の貿易 = 0.5%の収入増加
- TBTやSPS遵守の課題
- 規制違反等による輸出減

### 資源の枯渇:

- 水産物資源 (西アフリカ、アジア)
- 林産資源／熱帯雨林
- 水資源

### 収入／購買力:

- 1～3米ドル／1日
- ジェンダー不平等
- 不正確な計測

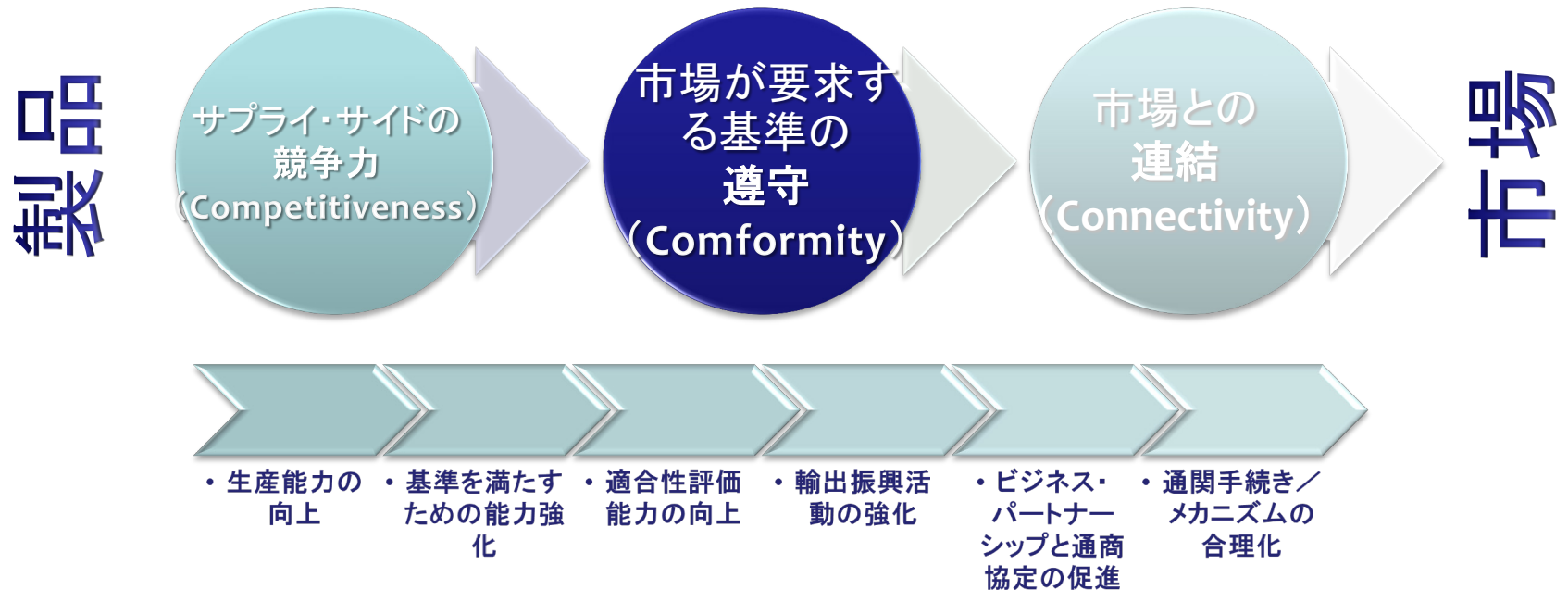
### 保健／薬へのアクセス:

- 60～80%の偽造薬剤(主に「オープン・マーケット」)

### 対応:

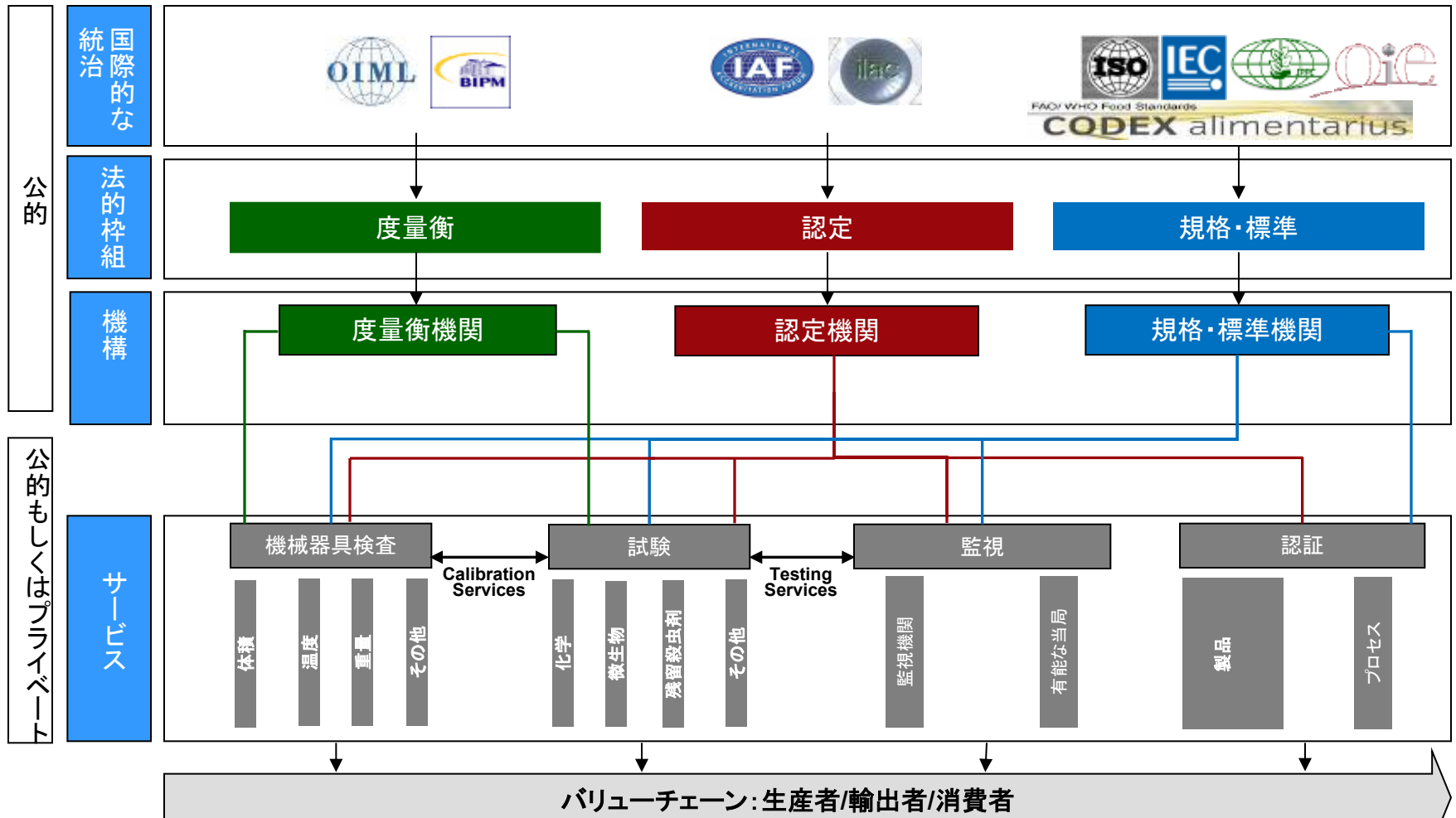
- 競争的供給の改善
- 市場の要求と規制遵守の証明
- マーケットとの連結

# 連続する世界貿易への参画: UNIDOの3Csアプローチ

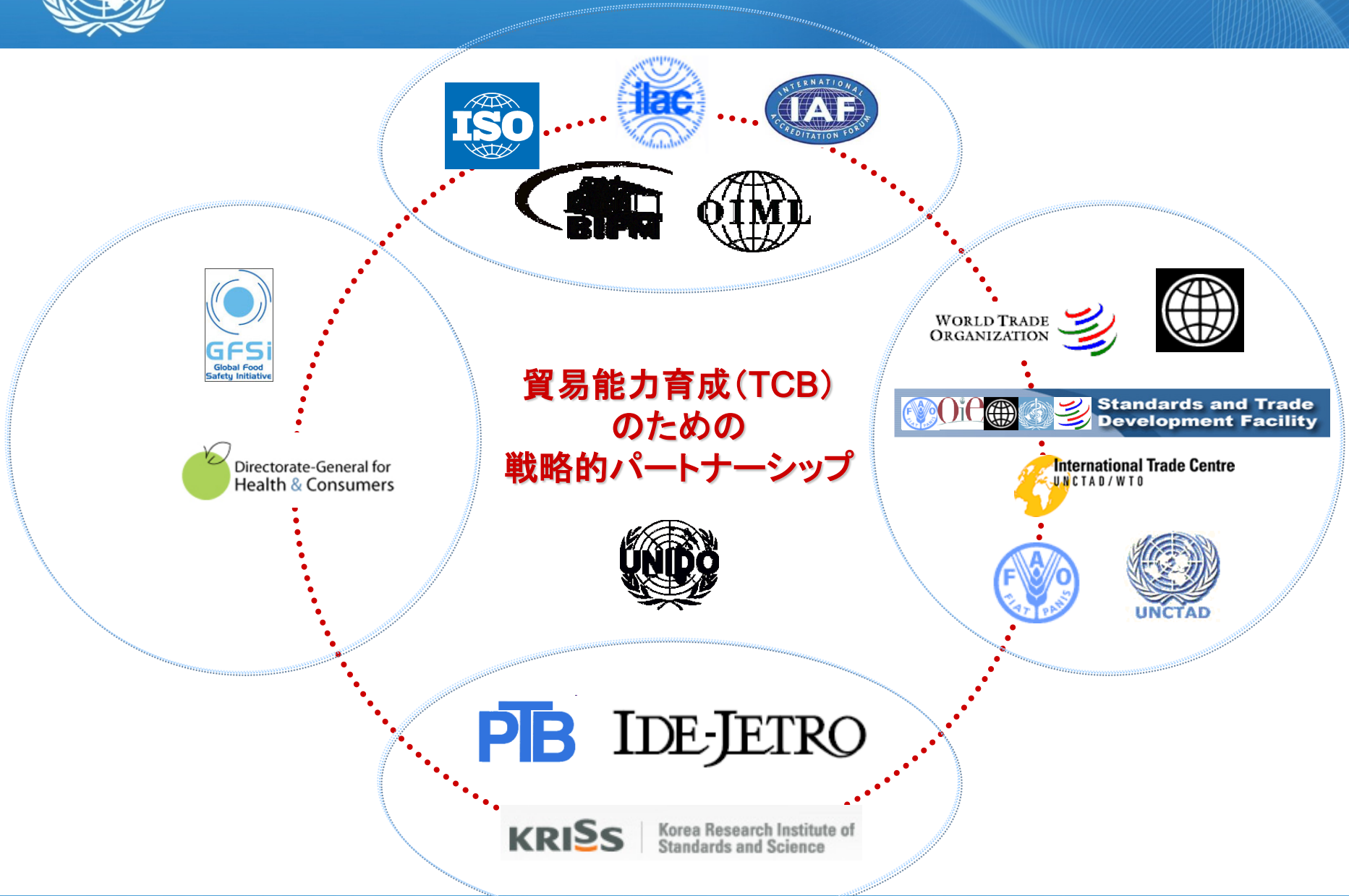




# 品質保証インフラ

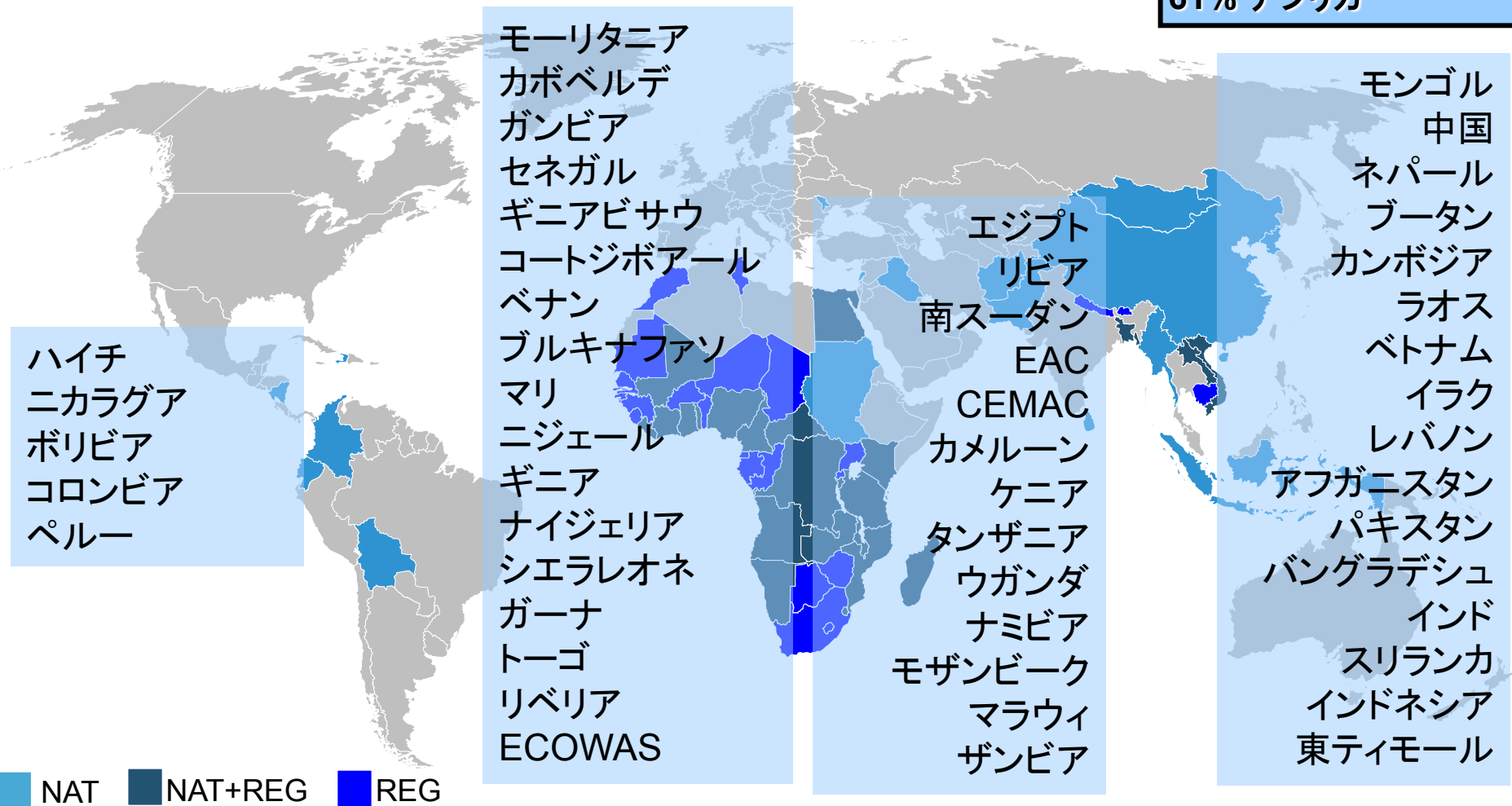


Source: UNIDO



# TCBに向けた取り組み2007～2013 終了、継続、新規準備案件

68% 発展途上国 (35)  
61% アフリカ



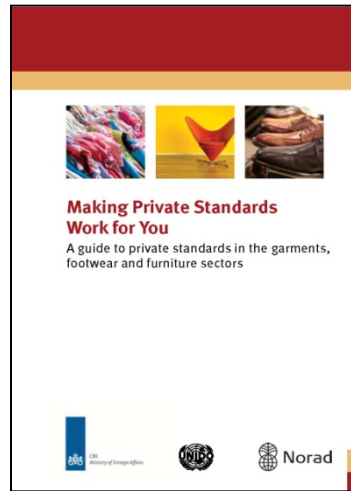
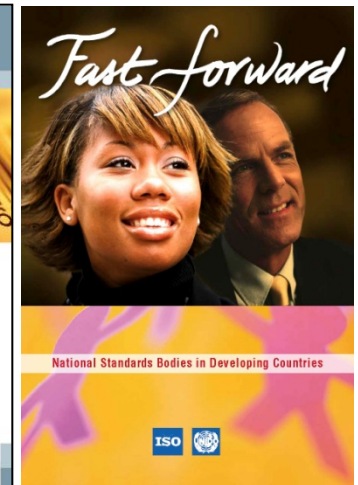
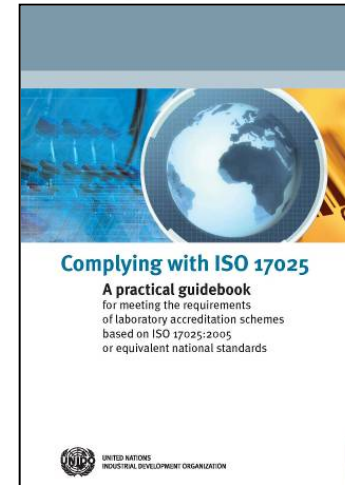


# 1億5000万ドル以上の資金(2007~2013)

EU		バングラデシュ、カメルーン、コートジボアール、ネパール、パキスタン、西アフリカ諸国経済共同体(ECOWAS)、西アフリカ経済通貨同盟(UEMOA)
ノルウェー		東アフリカ、メコン、スリランカ、バングラデシュ;南アジア地域協力連合(SAARC)、ザンビア、ウガンダ、マラウイ、グローバル・フォーラム( <b>GLOBAL FORUM</b> )
スイス		ベトナム、タンザニア、ガーナ、モザンビーク、タンザニア、レバノン、エジプト
イタリア		エジプト、イラク
スウェーデン		貿易信託基金(Trade Trust Fund)、AIDMO、イラク
ポーランド		ウクライナ、モルドバ
韓国		モンゴル、南南度量衡センター(South-South Metrology Centre)
インド		南南検査センター(South-South Lab Testing Centre)、東ティモール
フィンランド		貿易信託基金(Trade Trust Fund)
スペイン		中国、エジプト
中国		食品品質安全・検査訓練施設(Food Quality Safety and Testing Training Facility), Dali

# TCBグローバル・フォーラムと出版物

- ✓ ISO-UNIDO Building Trust (適合性評価)
- ✓ ISO-UNIDO Fast Forward (標準化)
- ✓ ISO 17025 – A practical guidebook (認定)
- ✓ TCB Resource Guide 2010 (CEB Cluster)
- ✓ Trade Standards Compliance Report (標準化)
- ✓ Guide to Private Standards (標準化)
- ✓ ISO 9000 impact in Asia (ISO- IAF-UNIDO)



Get these free publications and more at [www.unido.org](http://www.unido.org)!!!

# Trade Standards Compliance Report (TSCR) 2010 and 2013

パートナー: 開発研究所

(Institute of Development Studies: IDS)

## 協力:

• 検疫による差し止めに関する分析(4つのマーケット): EU: 保健・消費者保護総局、米国: アメリカ食品医薬品局、日本: 厚生労働省、検疫検査局／豪州

• バイヤー・サーベイ: 国内、国際的な企業、業界団体

• 「新たな課題」の章:

TSCR 2010: FAO, ILO, IPPC, ISO, UNEP, WTO

TSCR 2013: 大手小売企業 (AEON, Kraft Foods, GFSI),

認証団体 (Fairtrade, MSC)

NGOs (WWF, Oxfam), etc.

## その他の活動:

• アジア地域のTSCR (IDE-JETRO)、ラテン・アメリカとカリブ地域のTSCR (米州開発銀行, IDB)

• ウェブ・ツール／データベース (IDB) (TSC Footprints含む)

## 広報:

3600部のTSCR2010を関連ステーク・ホルダーやドナー、途上国、開発機関に配布、+ウェブサイト:

[www.unido.org/tradestandardscompliance](http://www.unido.org/tradestandardscompliance)





## 理論的解釈

### TSCRの目的:

- 全ての開発パートナーに政策的なガイダンスを提供
- 貿易基準に関する課題を明確化
- 貿易基準遵守能力のベンチマーク
- 援助の効率性向上

→ 開発政策の意思決定をサポート

→ より良い(より賢明な)技術支援プログラムの設計

### TSCRの貢献:

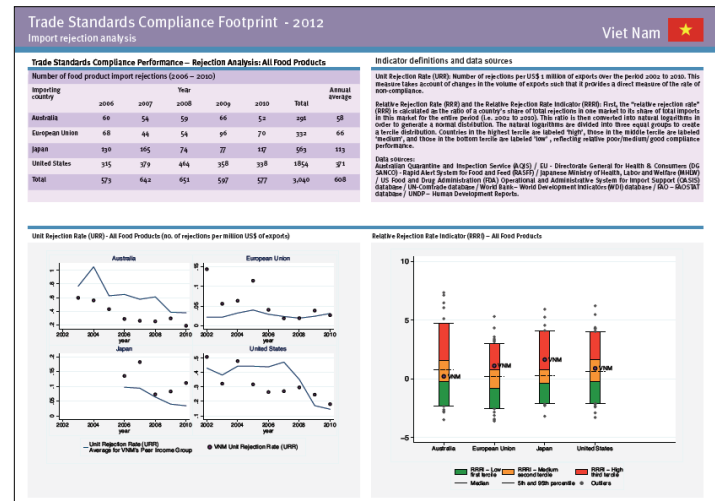
- 検疫による差し止めの分析
- 輸出損害の評価
- 開発途上国の規制遵守能力の明確化

# Trade Standards Compliance Footprints (TSCFs)

## 目的:

- 国別のファクト・シート
- 各国の検疫における差し止めに関するデータ
- 輸出先の食品安全基準遵守に向けた「スナッフショット」を提供
- 規制遵守能力のベンチマーク
- 政策担当者をターゲットに
- 政策担当者や関連ステーク・ホルダーに対して、貿易基準遵守能力の育成に向けた政策立案や戦略策定の際のツールとして提供

<http://unido.org/tscfootprints/>

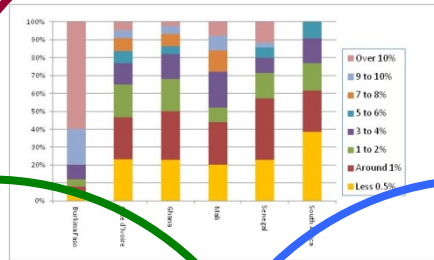




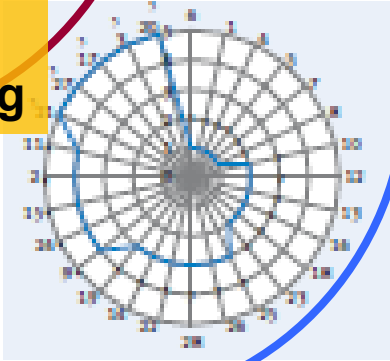
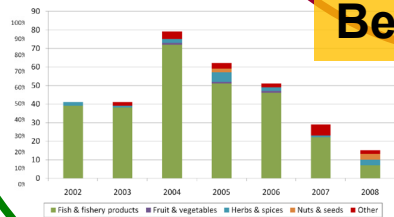
# 貿易基準遵守の観測に向けて

## Benchmarking Trade Standards Compliance – (継続中)

**Buyer  
Compliance  
Confidence  
Radar**  
250のグローバル・バイヤー

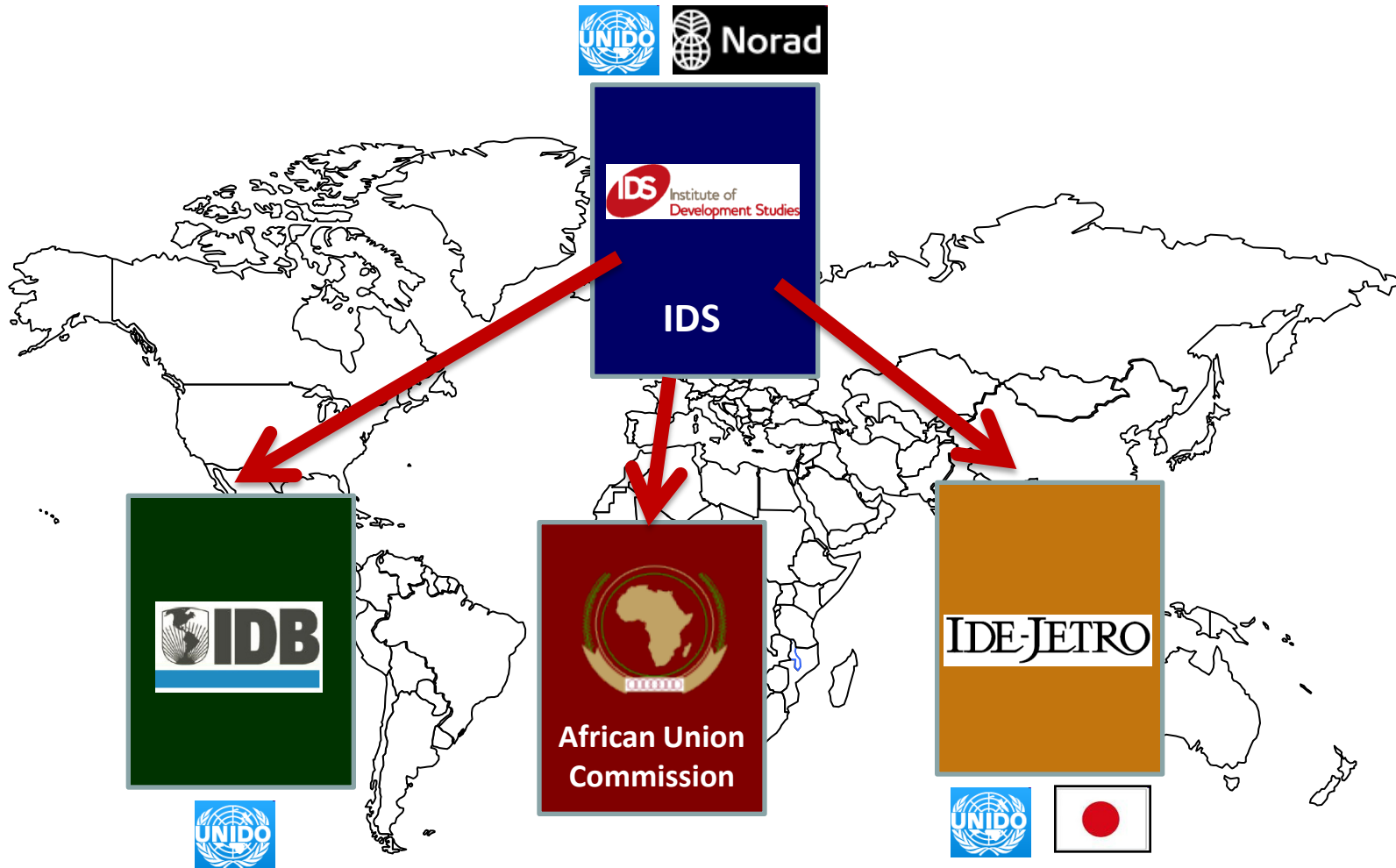


**Import  
Rejection  
Analysis**  
主要市場: EU、  
米国、日本、  
オーストラリア



**Quality and  
Compliance  
Infrastructure  
Performance**  
49カ国を調査

## TSCRの「地域化」(2013～)





*PARTNER FOR PROSPERITY*

[www.unido.org](http://www.unido.org)

**ご清聴ありがとうございました**



*PARTNER FOR PROSPERITY*

[www.unido.org](http://www.unido.org)



# 国際連合工業開発機関 貿易規制遵守に向けた取り組み

**Spencer Henson**

Professorial Fellow, Institute of Development Studies, UK  
Professor, University of Guelph, Canada

Tokyo, 19 September 2013

## 背景

- 国際貿易において、途上国が食品安全と品質要求を満たす能力があるかという懸念に対応し、
- 規制遵守のための国内・ドナーによる潤沢なリソースがある
- しかし:
  - 課題解決のためのリソースが少ない
  - より効果的にリソースを活用する必要性
- より厳格で一貫性のある分析が必要:
  - 一番明確な「弱点」はどこにあるのか
  - このような「弱点」がどの程度、どの分野の貿易を阻害しているのか
  - 技術支援は、どのようなインパクトを持っているか

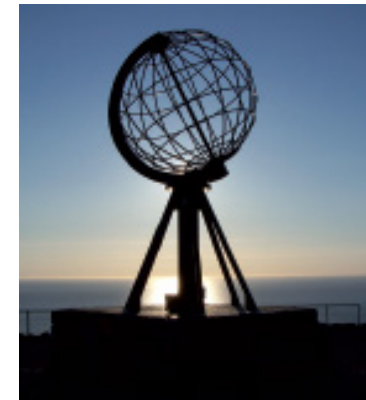
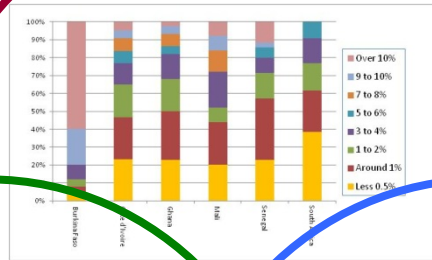


## 報告書とその基礎的分析が注目している点とその目的

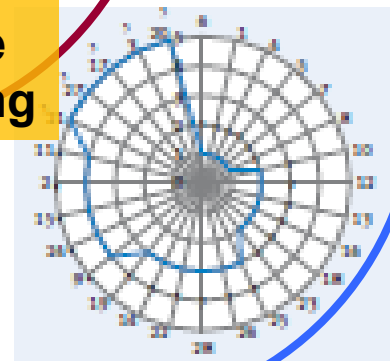
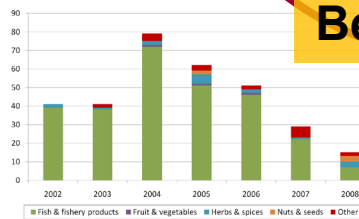
- 途上国が直面している規制遵守能力に関する課題において、厳格で一貫性のある指標を提供
- 途上国が直面している課題を定期的にアップデート
- 貿易規制遵守における概観を、国内・国際的な政策担当者に提示
- 技術支援のレベルと効率性を強化
- 途上国が直面する規制遵守能力に関する課題において厳格な測定法を適用、発展
- これらの測定法を課題に適用させ、それを適宜進化させる

# 規制遵守能力に関する分析と報告書：主要要素

**Buyer Compliance Confidence Radar**  
250のグローバル・バイヤー



**Trade Standards Compliance Benchmarking**



**Quality and Compliance Infrastructure Performance**  
49カ国を調査

**Import Rejection Analysis**  
主要市場：EU、米国、日本、オーストラリア

# 1. 輸入差し止めに関するデータ： 規制遵守パフォーマンスの尺度として

- 4つの市場における輸入差し止めデータ：
  - EU
  - 米国
  - 日本
  - オーストラリア
- 輸入差し止めに関する詳細を提供：
  - 商品
  - 輸出元
  - 差し止めとなった理由
  - 発送商品の量 (Volume of product consignment)
- 2002～2012年の間の異なる期間

## 輸入差し止めデータの解釈

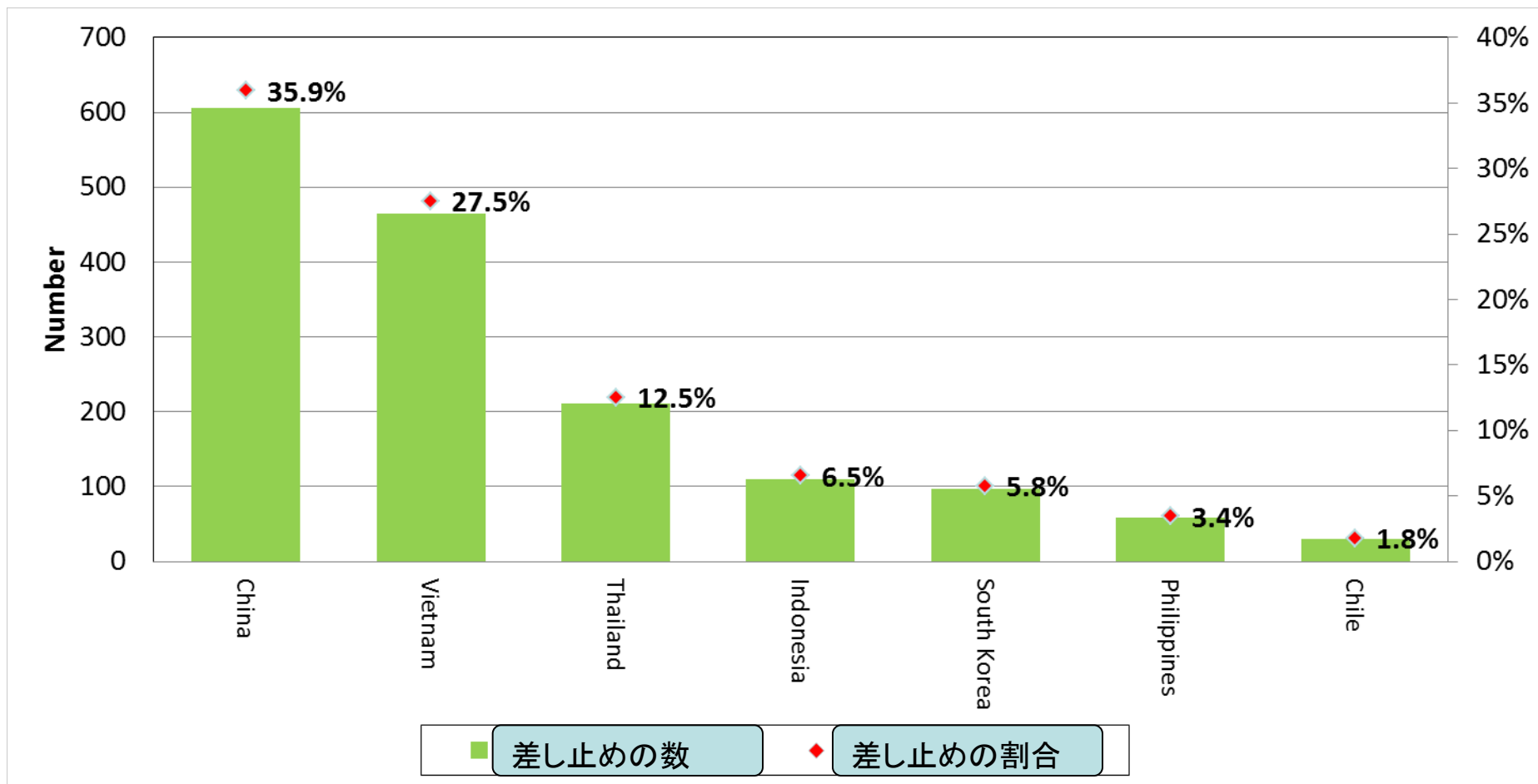
- 大量のデータ
- 多様な要素が差し止めに影響している：
  - 規制遵守違反の割合
  - 輸出レベル
  - 検査の割合
- 「差し止め」は異なった場所で発生している（国境、市場など）
- 異なった公的機関による異なったモニタリング・システムは、容易に比較できず、異なった市場に適用することも容易ではない  
→ データセットの統合が必要
- 一貫した尺度が必要

## 輸入差し止めデータ

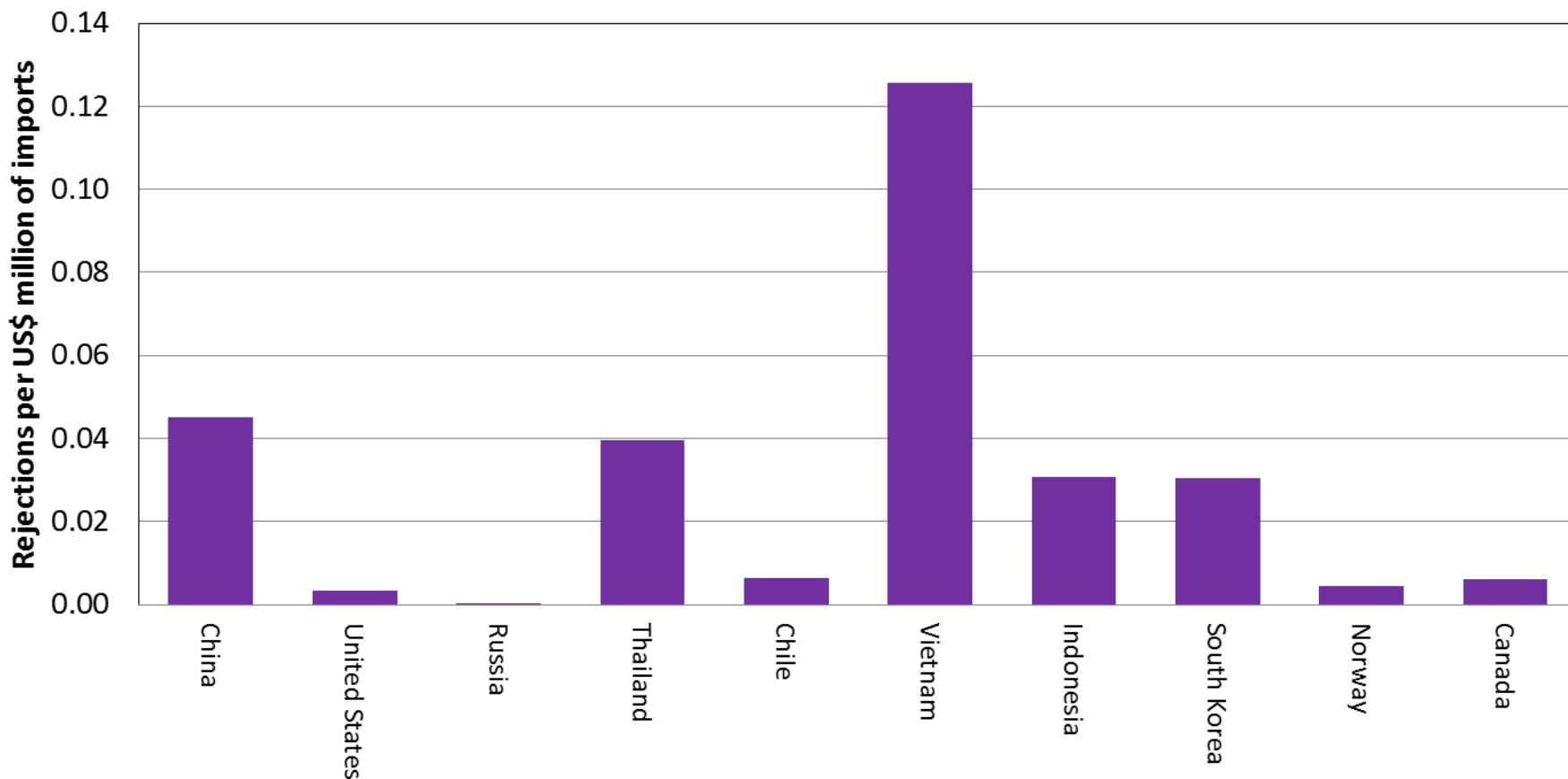
指標	説明
差し止め数	差し止め数の単純な数
差し止めユニットの割合	輸入100万US\$に占める差し止めの数
相対差し止め割合 (relative rejection rate)	輸入に占める差し止めの比率



## 日本における水産品輸入の差し止め(2006~2010年)

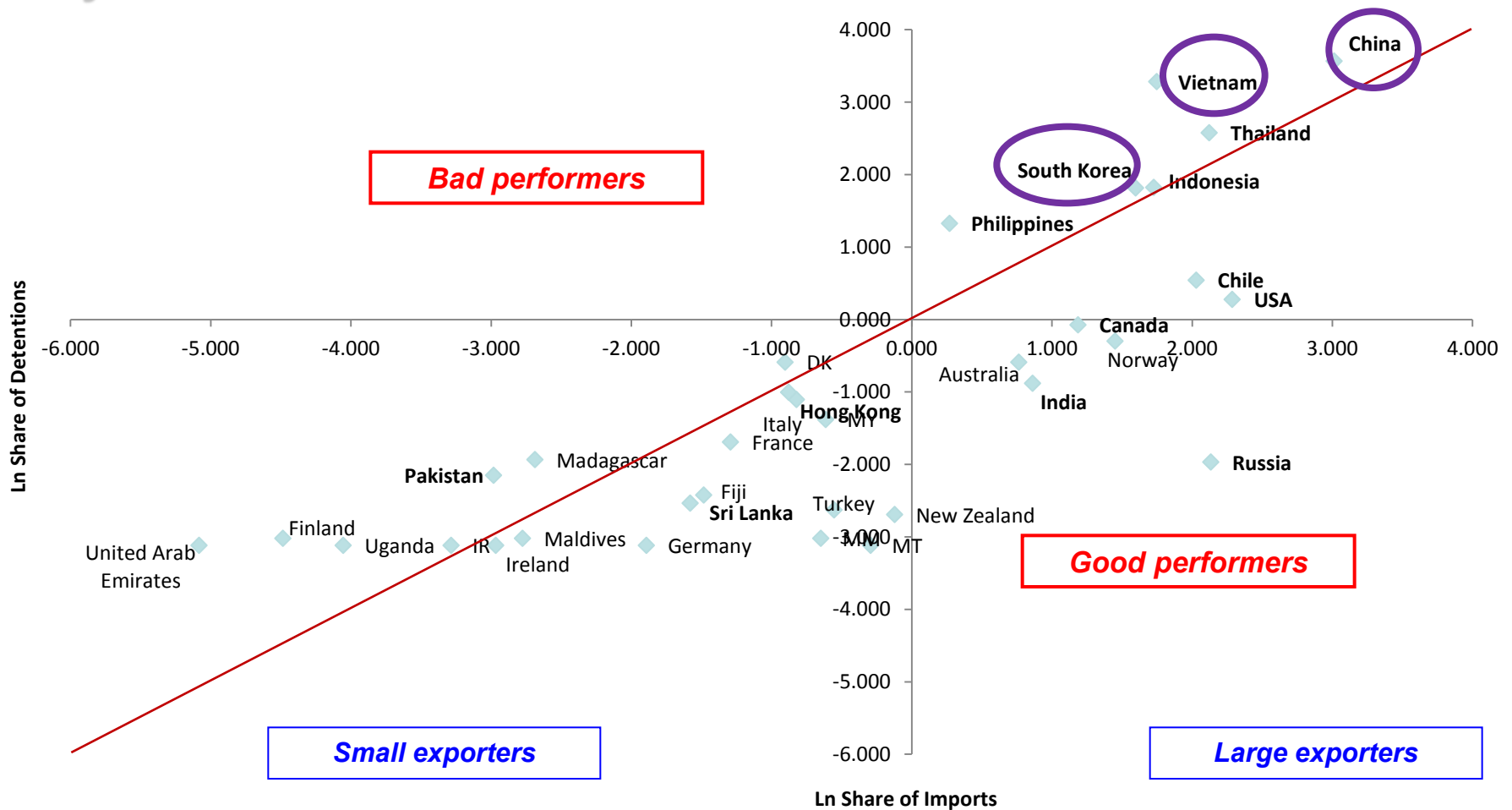


# 日本における水産品輸入の差し止めユニットの割合(2006~2010年)

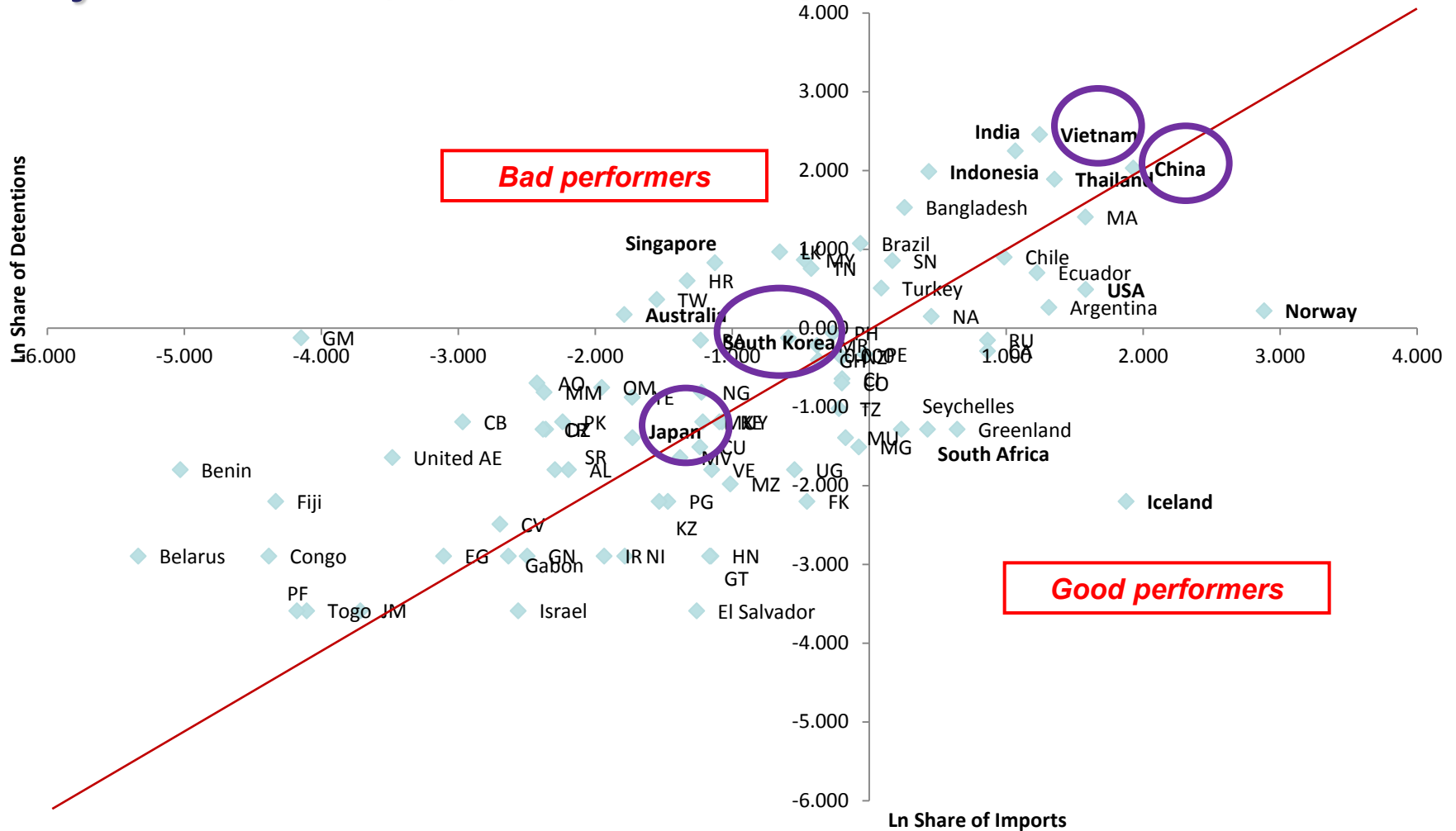


輸入差し止めとなった上位10カ国の輸入元国

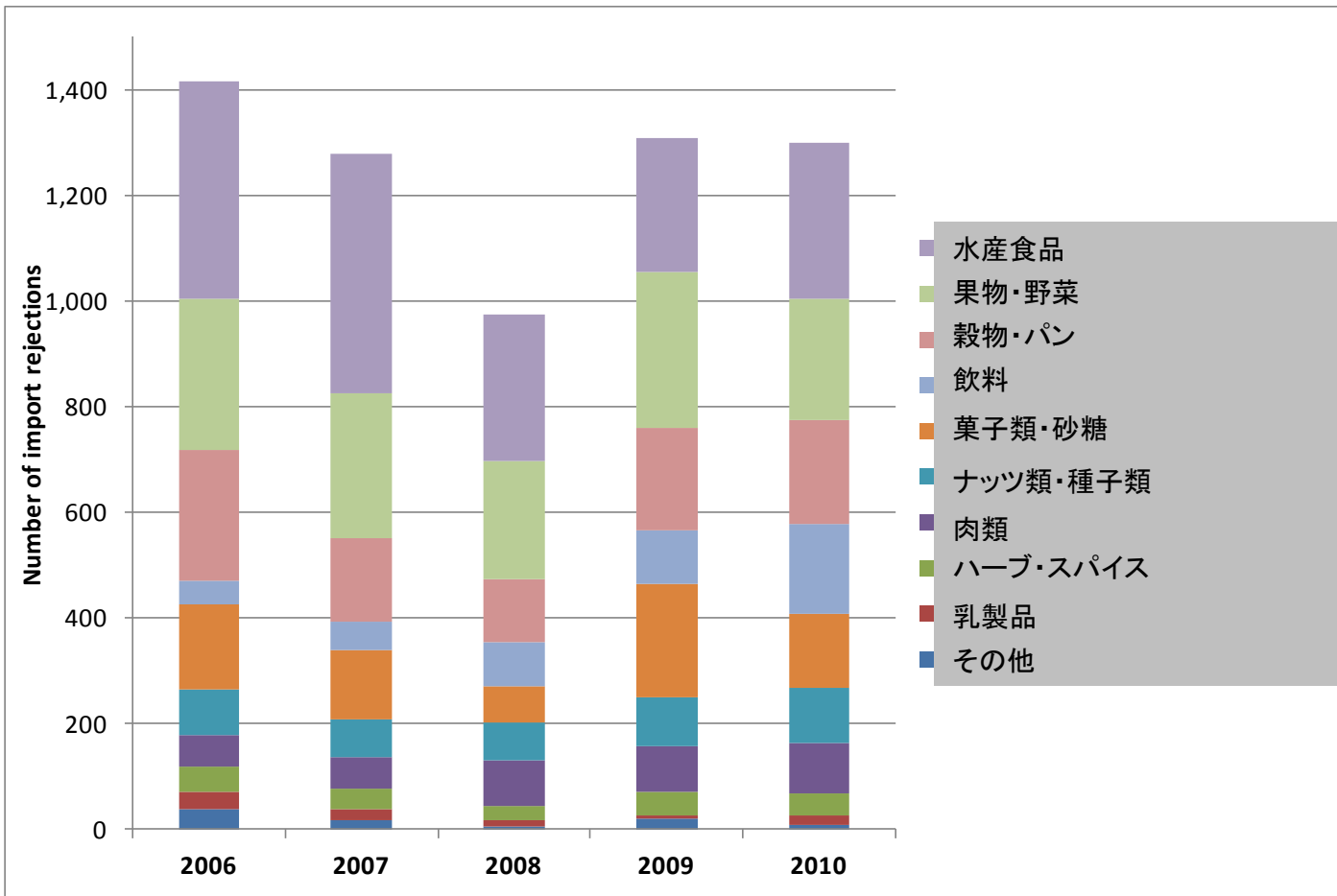
# 日本の水産品輸入に対する相対差し止め割合 (Relative Rejection Rate) (2006~2010年)



# EUの水産品輸入に対する相対差し止め割合 (Relative Rejection Rate) (2002~2010年)



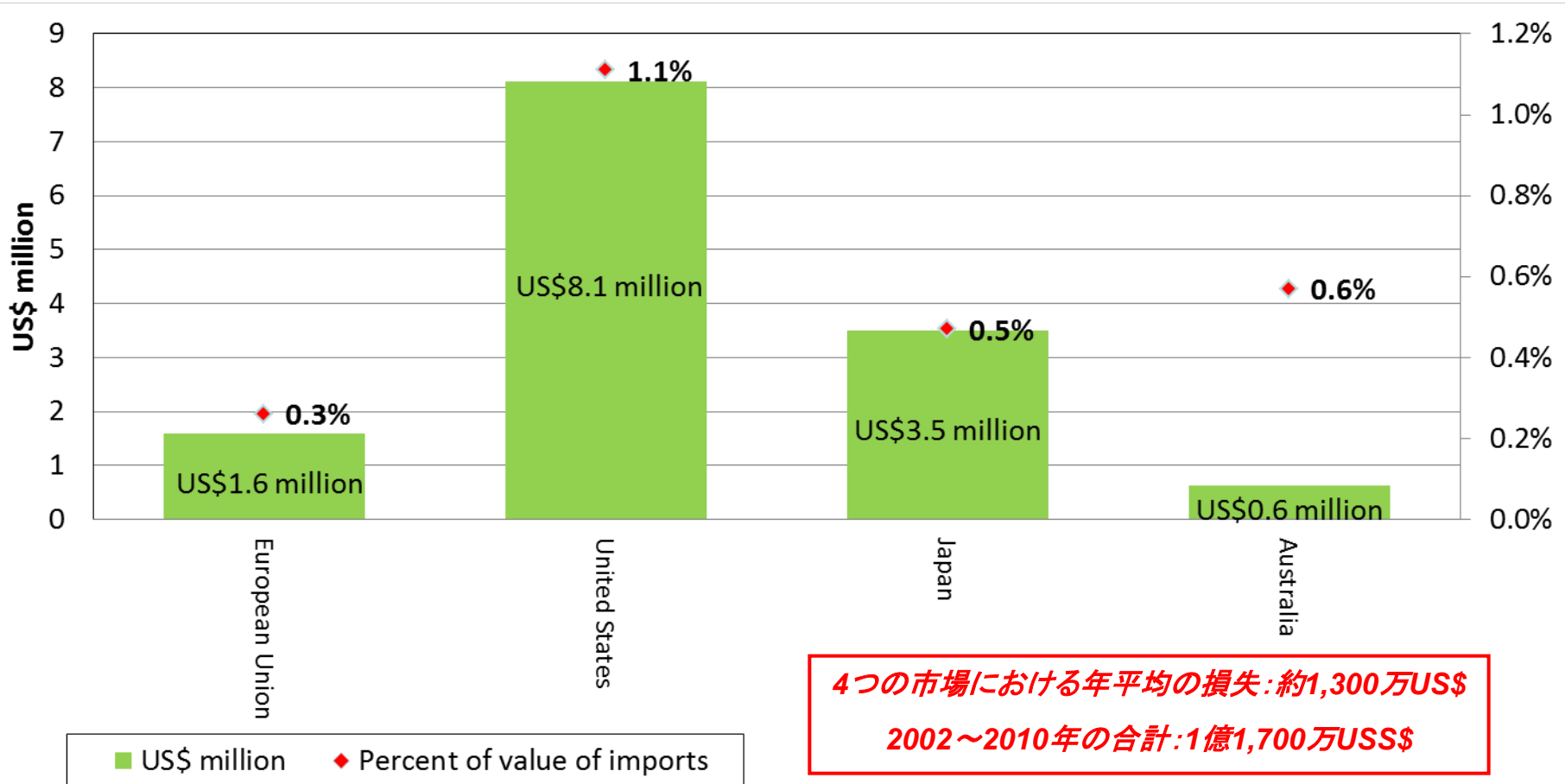
# 日本の輸入差し止めの構成要素と輸出損益 (Export Losses) の年平均推定額



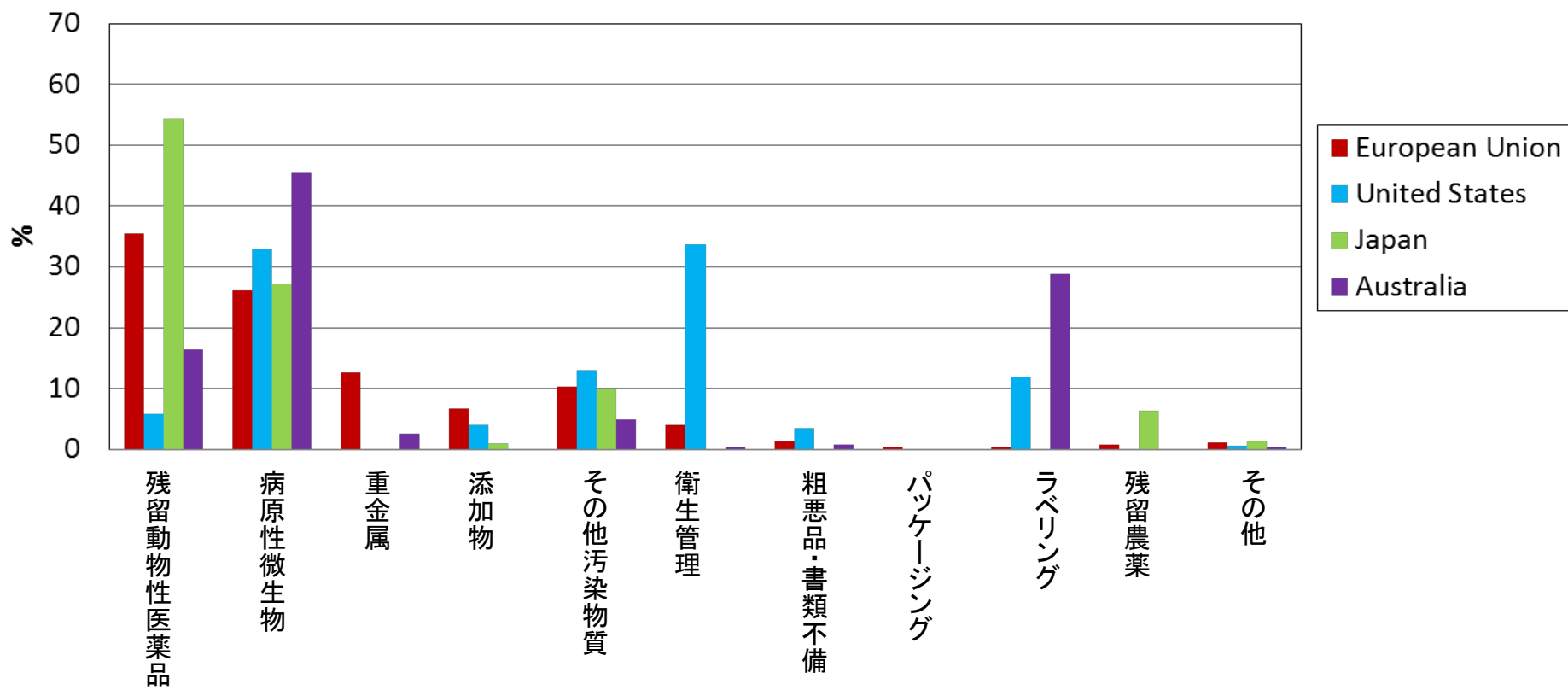
平均で見ると、日本は1,400万US\$以上の農水産物を毎年差し止めている



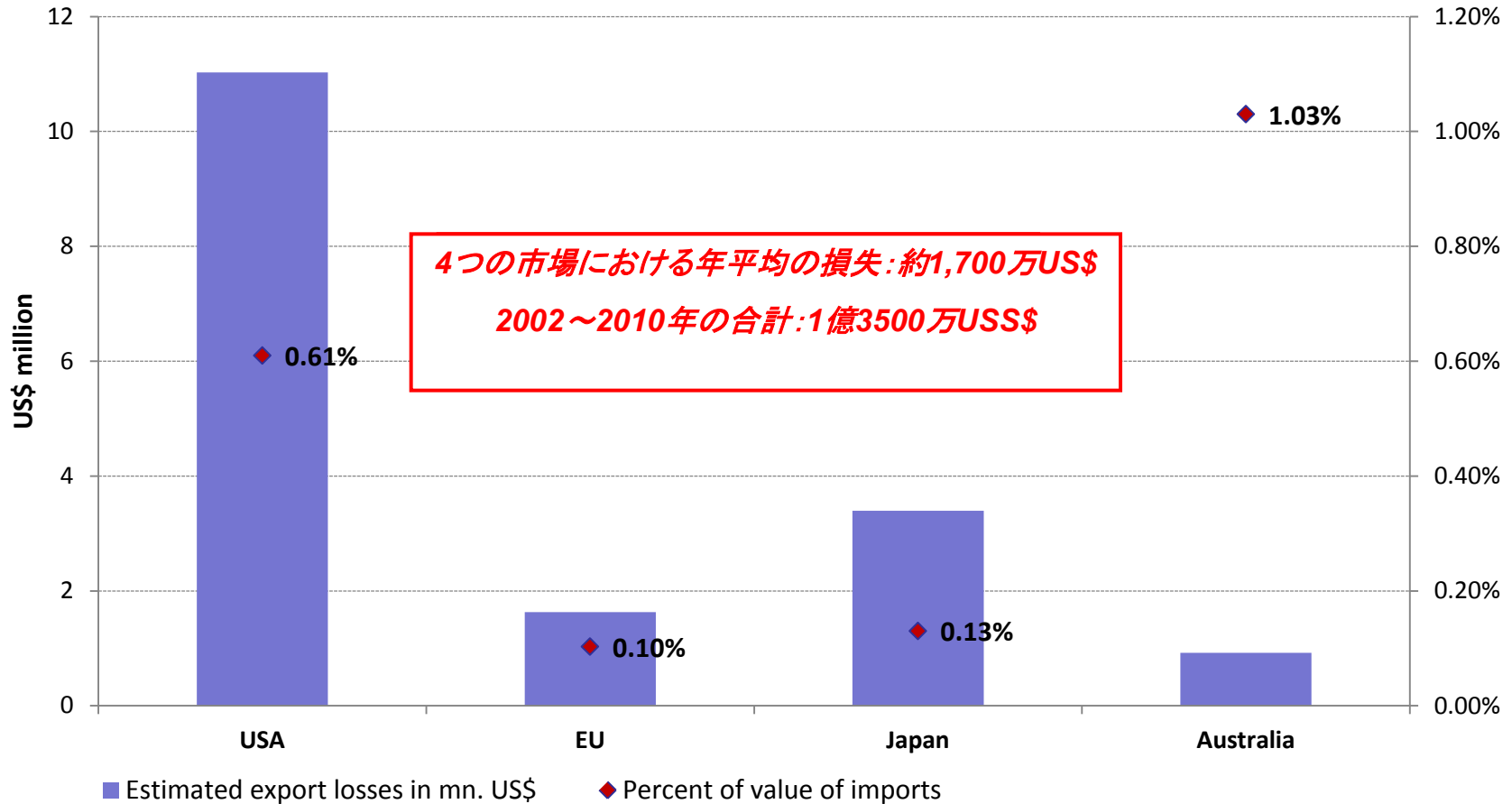
# 輸出損益 (Export losses) の推定額: ベトナムの水産品の 差し止め (年平均の推定額、2002~2010年)



# ベトナムからの水産品輸出が差し止めとなる理由(2002～2010年)



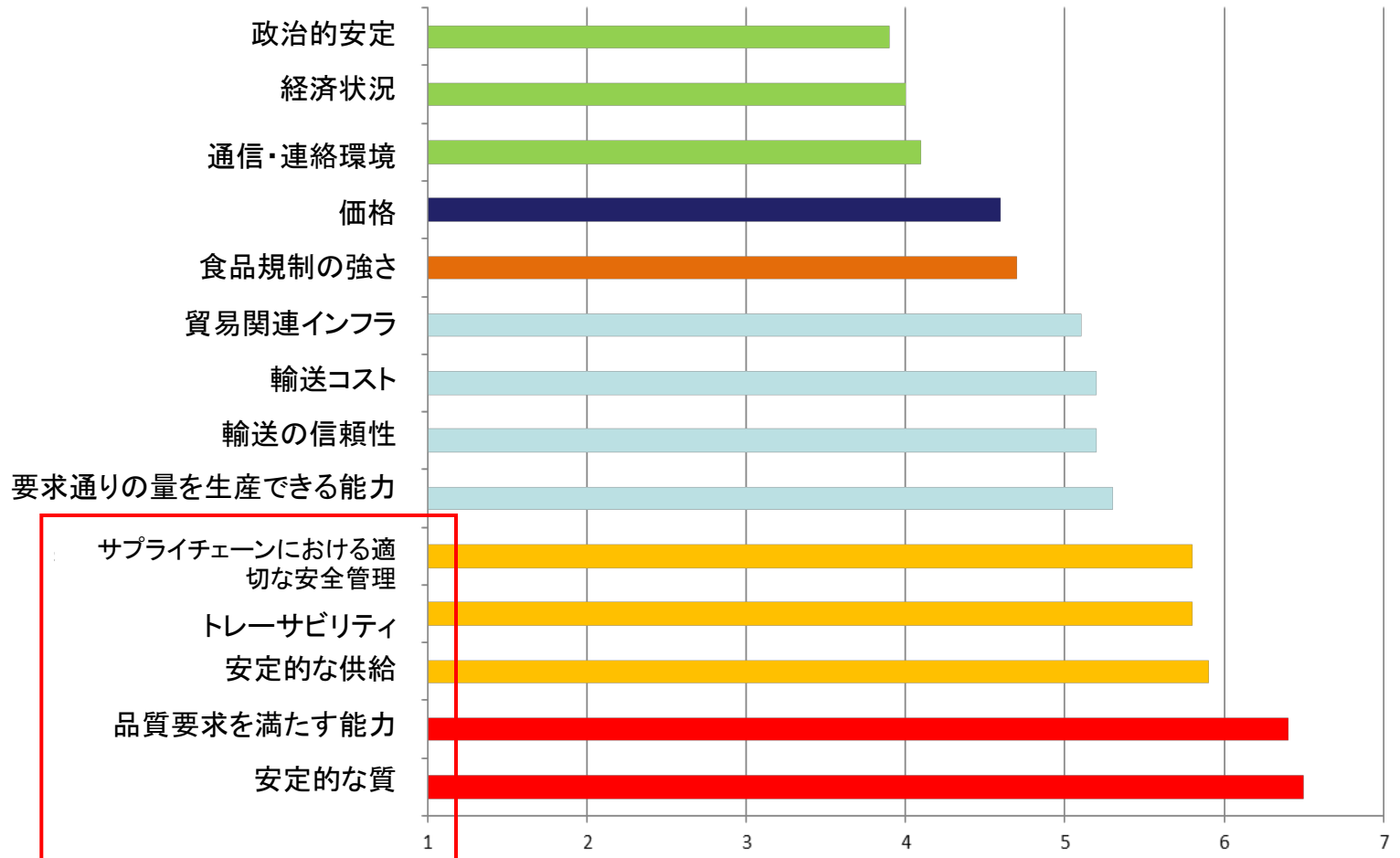
# 輸出損益 (Export losses) の推定額: 中国の水産品の差し止め (年平均の推定額、2002~2010年)



## 2. バイヤーの規制遵守信頼調査

- バイヤー、輸入業者が、途上国の規制遵守能力に関してどのような認識と評価を持っているか
- 途上国における規制遵守を巡る課題について、異なった指標を提供
- 差し止めデータの補完的な分析：
  - 国境検疫で実施されていない公的な規制要求
  - プライベート・スタンダード
  - 貿易していない相手国
- 輸出パフォーマンスに影響を与え得る食品安全規制のその他の要素を調査
- EU、米国、日本、オーストラリア、カナダにおけるバイヤー・サーベイ：
  - 水産品 (n=159)
  - 果物、野菜 (n=196)
- いくつかの国の規制遵守能力に関する評価を調査：
  - 西アフリカ諸国経済共同体 (ECOWAS) + モーリタニア
  - 南アフリカ

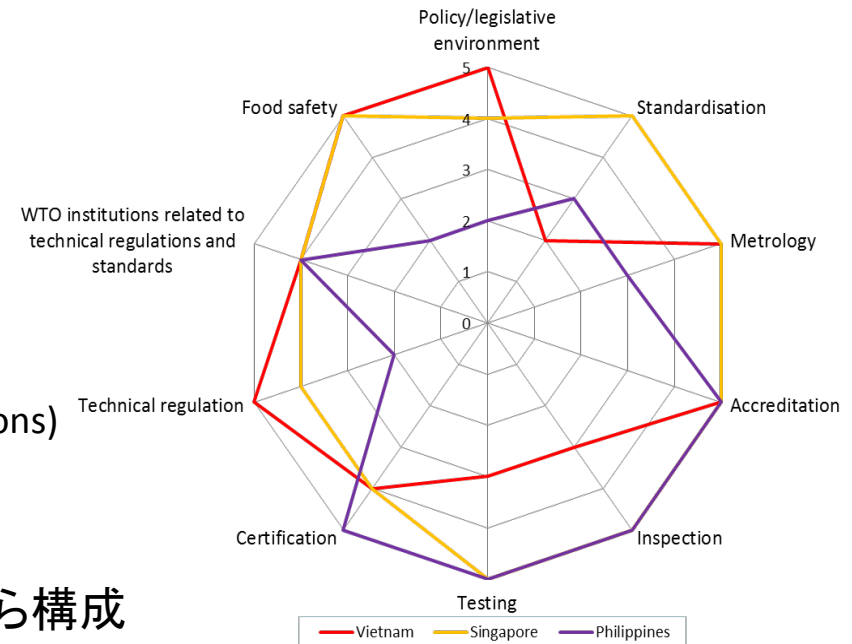
# 果物・野菜の輸入元を選択する際に重要となる要素





### 3. 規制遵守能力の指針

- 品質確保のためのインフラ(QI)と関連サービスに関する国の自己評価
- QIと規制遵守機能に関する10項目の指標を提供：
  - 政策／法的整備(policy/legislative environment)
  - 標準化(standardisation)
  - 度量衡(metrology)
  - 認定(accreditation)
  - 監視(inspection)
  - 試験(testing)
  - 認証(certification)
  - 技術規制(technical regulation)
  - 技術規制／基準に関するWTO制度(WTO institutions)
  - 食品安全(food safety)
- これらの能力機能に関して、指針を発展
- それぞれの指針は、基礎的な利点の指標から構成
- アフリカおよびアジアの49カ国からデータを収集



## まとめ

- 輸入時の差し止めは氷山の一角に過ぎない
- 輸出損益は比較的少ないが、信用を損なうリスクが存在
- 差し止めに関する分析は、バイヤーの認識やQI評価などの他の指標で補完されるべき
- 「貿易規制遵守の観測 (TSC Observatory)」は、異なった視点を結合させていくことで形作られる
- 「TSC Observatory」は、政策の指標になり得る
- グローバルな「TSC Observatory」は、地域的、国内的な分析を深化させることで補完できる
- 「TSC Observatory」は規制遵守を評価する一助となるが、最も根源的な問題は、それをどう解決していくか、である
- バリューチェーンに関する研究をより深めることは、規制遵守のためのパフォーマンス改善に役立つ → アジア経済研究所の分析が重要



*PARTNER FOR PROSPERITY*

[www.unido.org](http://www.unido.org)

**ご清聴ありがとうございました**